10.26(水)▶28(金)　10:00-17:00　東京ビッグサイト 西1ホール

オンラインサイト公開期間［2022年9月29日(木)～2023年3月15日(水)］

■主催：農林水産省　■後援：内閣府／文部科学省／経済産業省／特許庁／(国研)農業・食品産業技術総合研究機構／(国研)科学技術振興機構／(国研)産業技術総合研究所／(国研)国際農林水産業研究センター／(国研)森林研究・整備機構／(国研)水産研究・教育機構／(国研)新エネルギー・産業技術総合開発機構／(国研)日本医療研究開発機構／(独)家畜改良センター／(独)日本貿易振興機構／(独)中小企業基盤整備機構／(独)高齢・障害・求職者雇用支援機構／(独)日本学術振興会／(公社)農林水産・食品産業技術振興協会／(公社)日本農業法人協会／(公社)経済同友会／(一社)日本経済団体連合会／(一社)全国農業会議所／(一社)大日本水産会／(一社)日本農学会／(一財)食品産業センター／全国農業新聞／株式会社日本農業新聞／日本食糧新聞社／日経バイオテク／日刊工業新聞社／全国森林組合連合会／日本弁理士会／日本弁護士連合会／弁護士知財ネット／全国農学系学部長会議／特定非営利活動法人 産学連携学会／(株)日本政策金融公庫　※(国研)は国立研究開発法人の略称

事前登録制

入場無料

同時開催 アグロ・イノベーション2022 ～次世代環境調和型農業を目指して～ 主催：一般社団法人日本能率協会

詳細はオンラインサイトをご覧ください

https://agribiz.maff.go.jp/

お問合せ先：**アグリビジネス創出フェア2022事務局**(株式会社フジヤ内)
〒135-0061 東京都江東区豊洲5-6-36　豊洲プライムスクエア3F
TEL:03-3533-5522(平日:10:00～17:00)　E-mail:agri-ex@fujiya-net.co.jp

農林水産省

イベント情報

基調講演

基調講演1
メインステージ　10.26(水)｜11:45▶12:45

持続可能な食料システムへの転換と日本の役割

食料システムは、地球環境に様々な環境負荷をかけており、地球の限界（プラネタリー・バウンダリー）の枠内で世界人口を支えていくためには、食料の生産から流通、 消費までの総合的な変革が急務である。また、食のバリューチェーンがグローバル化している今日において、輸入を通じて国外に与える影響を含めた持続可能性に目を向ける必要がある。本講演では、人類の発展を支える地球環境システム（グローバル・コモンズ）を将来にわたって保全していくという観点から、食料システムの転換に向けた世界的な議論や、当センターにおける取組をご紹介し、日本が果たすべき役割についてお話したい。

東京大学　理事・未来ビジョン研究センター
教授　石井 菜穂子 氏

基調講演2
メインステージ　10.26(水)｜13:00▶14:00

農業を取り巻くグローバルトレンドとアグリビジネスの未来

農業のみならず、広く、産業をとらえると、この半世紀で主要企業の顔ぶれが大きく変わった。1980年代には石油や自動車企業が上位を占めていたが、2020年にはこれらの企業と変わって、インターネット、オンラインを強みとする企業が現れる。ビジネスの世界には常に構造の変化があり、その変化を読み取り、追い風にできるか否かで事業の成否が決まる。農業を取り巻く環境においても、気候変動・サスティナビリティへの意識の高まり、生産者の大規模化、消費者ニーズの変化、新しいアグリテック、フードテックの登場等がうねりとして生じている。本講演においては、農業を取り巻く潮流を確認しつつ、新しいビジネス機会についてご紹介したい。

マッキンゼー・アンド・カンパニー　アソシエイトパートナー
農学博士　川西 剛史 氏

セミナー

メインステージ　10.26(水)｜14:15▶16:00

SIPスマートバイオ産業・農業基盤技術、ムーンショット型農林水産研究開発事業セミナー

SIPプログラムディレクター／(一財)バイオインダストリー協会 参与　小林 憲明 氏
慶應義塾大学 環境情報学部 教授　神成 淳司 氏
農研機構 作物研究部門所長　石本 政男 氏
プログラムディレクター 東京農工大学 学長　千葉 一裕 氏
株式会社 office 3.11 代表取締役　井出 留美 氏

メインステージ　10.26(水)｜16:15▶17:00

研究・開発で終わらない！「知」の集積と活用の場で生まれるイノベーションと社会実装

農林水産省 農林水産技術会議事務局 研究推進課 産学連携室

セミナールームB　10.26(水)｜13:00▶16:00

グリーンな栽培体系を学ぶオンラインセミナー(Web)

農研機構植物防疫研究部門 領域長　長坂 幸吉 氏
農研機構中日本農業研究センター グループ長補佐　唐澤 敏彦 氏

セミナールームC　10.26(水)｜11:45▶12:45

AIや昆虫を利活用した新たな技術と今後の展開

病害虫AI診断コンソーシアム
土壌病害AI診断コンソーシアム
植物生体情報とAIによる太陽光植物工場における農作物生産の最適化共同研究機関
蚕業革命コンソーシアム
花粉媒介コンソーシアム

セミナー

メインステージ　10.27(木)｜10:30▶12:00

スマート農業のみらい ～現場実装の加速化に向けて～【パネルディスカッション】

[パネリスト]
・テラスマイル株式会社 代表取締役／総務省 地域情報化アドバイザー　生駒 祐一 氏
・石川県農林総合研究センター農業試験場 中央普及支援センター 主任技師　植松 繁 氏
・株式会社hishi 代表取締役　菱田 智昭 氏
[ファシリテーター]
・北海道大学大学院 農学研究院 教授　野口 伸 氏
[コメンテーター]
・農林水産省 農林水産技術会議事務局 研究推進課長　藤田 晋吾 氏
・国立研究開発法人 農業・食品産業技術総合研究機構 副理事長　中谷 誠 氏

メインステージ　10.27(木)｜13:30▶14:30

地理的表示(GI)保護制度の実務的発展

弁護士知財ネット 農水法務支援チーム　弁護士　中村 京子 氏
弁護士知財ネット 農水法務支援チーム　弁護士　辻本 直規 氏
株式会社湖池屋 執行役員 生産本部長　柴田 大祐 氏
農林水産省輸出・国際局知的財産課長　松本 修一 氏

セミナールームC　10.27(木)｜10:00▶12:30

新品種産業化研究会の13年、そして、次世代育種への課題と道すじ

新品種産業化研究会 副会長(農研機構 スマート農業事業推進室長)　坂井 真 氏
農研機構 畑作物先端育種研究領域長　柳澤 貴司 氏
新品種産業化研究会 会長　丸山 清明 氏

メインステージ　10.28(金)｜10:30▶11:15

サツマイモ基腐病の発生生態の解明と防除技術の開発

九州・沖縄農業研究センター 畑作物・野菜栽培グループ 上級研究員　小林 有紀 氏

セミナー

メインステージ　10.28(金)｜11:30▶13:30

農研機構セミナー「農林水産業・地域の活力創造プラン」に向けた農研機構の新技術

国立研究開発法人 農業・食品産業技術総合研究機構

メインステージ　10.28(金)｜13:45▶14:15

食品産業におけるESG課題とその対応等について

農林水産省　大臣官房　新事業・食品産業政策課　中世古 昌史 氏

セミナールームC　10.28(金)｜10:30▶11:30

イノベーション創出強化研究推進事業セミナー

農研機構 食品健康部門　芦田 かなえ 氏
豊橋技術科学大学 教授　高山 弘太郎 氏
水産機構資源研究所　鵜沼 辰哉 氏

10.26(水)｜13:00▶16:40｜セミナールームC
10.27(木)｜13:00▶16:00｜セミナールームC
10.28(金)｜13:00▶16:00｜セミナールームC

現場から全国へ発信！スマート農業実証プロジェクト

表彰

メインステージ　10.27(木)｜15:00▶17:00

令和4年度(第23回)民間部門農林水産研究開発功績者表彰

令和4年度(第18回)若手農林水産研究者表彰

令和4年9月27日現在

イベントスケジュール

10.26(水)

メインステージ
- 11:45 基調講演1 持続可能な食料システムへの転換と日本の役割（東京大学 理事・未来ビジョン研究センター 教授　石井 菜穂子）
- 13:00 基調講演2 農業を取り巻くグローバルトレンドとアグリビジネスの未来（マッキンゼー・アンド・カンパニー アソシエイトパートナー 農学博士　川西 剛史）
- 14:15 セミナー SIPスマートバイオ産業・農業基盤技術、ムーンショット型農林水産研究開発事業セミナー
  - テーマ1：SIPスマートバイオ産業・農業基盤技術の成果から ～ukabia、データ駆動型作物開発～（SIPプログラムディレクター(一財)バイオインダストリー協会 参与　小林 憲明）
  - 慶應義塾大学 環境情報学部 教授　神成 淳司
  - 農研機構 作物研究部門所長　石本 政男
  - テーマ2：ムーンショットで実現する2050年の食と農の世界（対談）～おいしく食べ続けているために～
  - プログラムディレクター 東京農工大学 学長　千葉 一裕
  - 株式会社 office 3.11 代表取締役　井出 留美
- 16:15 セミナー 研究・開発で終わらない！「知」の集積と活用の場で生まれるイノベーションと社会実装（農林水産省 農林水産技術会議事務局 研究推進課 産学連携室）

セミナールームA
- 10:40 アグリビジネスにイノベーションを起こす高等の研究力（国立高等専門学校機構）
- 11:00 【スマート農業】サクラソの選果作業の自動化（山梨大学）
- 11:20 可視光の青による昆虫忌避と減農薬推進（谷貝鐵工所）
- 11:40 キクイモ「サンフラワーポテト」の血糖値抑制効果と新たな利用法（佐賀大学）
- 12:00 みどりの食料システム戦略:化学農薬リスク換算50%削減に向けた有機合成化学からのアプローチ（東京大学大学院理学系研究科）
- 13:20 植物ウイルスの効率的な検出技術の開発（琉球大学）
- 13:40 ジャンボタニシをやっつけろ！工学的防除法の研究開発（佐世保工業高等専門学校）
- 14:00 次回の食料システム戦略:化学農薬リスク換算50%削減に向けた有機合成化学からのアプローチ（茨城大学農学部）
- 14:20 独自のゲノム編集因子STBがゲノム編集技術の産業利用への道を開く（セツロテック）
- 14:40 食品のイメージ解析と非破壊の検査技術の開発及び応用（北海道国立大学機構北見工業大学）
- 15:20 事業戦略の打ち手としての農業知財あれこれ（日本弁理士会）
- 15:40 農林水産分野におけるDXに向けた支援の取り組みについて ～ポリテクカレッジの共同研究成果物等～（ポリテクカレッジ(職業能力開発大学校)）
- 16:00 ジビエの迅速検査法の開発（岩手大学農学部　獣医公衆衛生学研究室）
- 16:20 間伐材使用の自作可能なトラス構造ユニット構造体（日本シニア起業支援機構）

セミナールームB
- 10:40 海の脱炭化防止&超微量光による光合成成UP!<あつまれおりなかの森：光后星編（栄市楽園）
- 11:00 タマネギ育種の最前線～機能性と美味しさについて（北海道大学発認定ベンチャー企業）
- 11:20 植物の熱ストレス耐性および耐病性向上のためのアプローチ（上智大学）
- 11:40 限定的な環境・収量データを用いた機械学習による収穫予測モデルの開発（岩手県立大学）
- 12:00 農林業におけるGX実現のための無人航空機の活用プラットフォーム構築のご提案（農林水産航空協会）
- 13:00 セミナー グリーンな栽培体系を学ぶオンラインセミナー(Web)
  - テーマ1：総合的病害虫管理(IPM)と天敵利用（農研機構植物防疫研究部門 領域長　長坂 幸吉）
  - (1)福井県坂井北部圃場におけるグリーンな防除体系の検証（福井県）
  - (2)施設ナスにおける天敵等の利用によるIPMの実証（愛知県）
  - テーマ2：緑肥等の有機物による土づくりと化学肥料代替（農研機構中日本農業研究センター グループ長補佐　唐澤 敏彦）
  - (1)牛糞堆肥の有効活用について（滋賀県）
  - (2)有機栽培圃場(水稲)の拡大と学校給食への無農薬栽培米提供（兵庫県）
- 16:00 ストリゴラクトンおよびその生合成阻害剤・作用阻害剤の応用に向けて（東洋大学）
- 16:20 センシング情報に基づく自動かん水装置（崇城大学・山本建設）

セミナールームC
- 13:00 セミナー 現場から全国へ発信！スマート農業実証プロジェクト
  - テーマ1：カンキツ産地のスマートフードチェーンの構築（長崎県果実振興局農林部 長崎地域普及課）
  - テーマ2：自律走行型農薬散布ロボット・搬場カメラを用いた高効率防除の実証（(株)レグミン）
  - テーマ3：台車ロボットを使った花イングンの農業・物流・肥料散布の実証（(株)くみま農業ビジネス研究所）
  - テーマ4：スマート農機の広域シェアリング利用の実証（イオンアグリ創造(株)）
  - テーマ5：異どりに強目したミニトマトの未来型生産流通体系の実証（千葉大学学術研究イノベーション推進機構）
  - テーマ6：美北地域のタマネギ生産の安定化と出荷連携体制の構築に向けた実証（農研機構 東北農業研究センター）
  - テーマ7：有機抹茶の輸出拡大に向けた中山間地域におけるスマート農業技術の導入（東京大学空間情報科学研究センター／(株)マキノバラボ）
  - テーマ8：パブリカスマート商流実現と他社関連調にある安定出荷体制の構築（宮城県農政部園芸推進課）
  - テーマ9：千葉県のニホンナシ栽培におけるスマート農業技術の実証（千葉県農林総合研究センター）
  - テーマ10：持続可能な都市農業のための農作業支援ロボットによるスマート農業（(株)NTTデータ経営研究所）
  - テーマ11：フリーストール牛舎での個体管理作業の効率化に向けた取組と成果（(株)NTTデータ経営研究所）

10.27(木)

メインステージ
- 10:20 セミナー スマート農業のみらい ～現場実装の加速化に向けて～【パネルディスカッション】
  - [パネリスト]
  - ・テラスマイル株式会社 代表取締役／総務省 地域情報化アドバイザー　生駒 祐一
  - ・石川県農林総合研究センター農業試験場 中央普及支援センター 主任技師　植松 繁
  - ・株式会社hishi 代表取締役　菱田 智昭
  - [ファシリテーター]
  - ・北海道大学大学院 農学研究院 教授　野口 伸
  - [コメンテーター]
  - ・農林水産省 農林水産技術会議事務局 研究推進課長　藤田 晋吾
  - ・国立研究開発法人 農業・食品産業技術総合研究機構 副理事長　中谷 誠
- 13:20 セミナー 地理的表示(GI)保護制度の実務的発展
  - 弁護士知財ネット 農水法務支援チーム　弁護士　中村 京子
  - 弁護士知財ネット 農水法務支援チーム　弁護士　辻本 直規
  - 株式会社湖池屋 執行役員 生産本部長　柴田 大祐
  - 農林水産省輸出・国際局知的財産課長　松本 修一
- 15:00 実践 令和4年度(第23回)民間部門農林水産研究開発功績者表彰 令和4年度(第18回)若手農林水産研究者表彰

セミナールームA
- 10:40 独自開発の「晋受御古酒」活用での耕作放棄地再生とオーガニック農業推進（日本醸造自然農　元氣農業開発機構）
- 11:00 カバークロップ+不耕起栽培で温室化ガスの土壌健全化に効果(温暖化の緩和→温暖化緩和)（茨城大学農学部）
- 11:20 AIによるカキの収穫適期予測サービスの展開（近畿大学）
- 11:40 ゲノム編集ニクトリとその活用 ～品種改良から金の卵の生産まで～（産業技術総合研究所）
- 12:00 光スイッチ機能を持つ生分解性樹脂（産業技術総合研究所）
- 13:00 生物資源学部100周年と次世代のフードシステム構築に向けて（三重大学　大学院生物資源学研究科）
- 13:20 自然の力(海洋微生物)を使った藻場形成技術～ブルーカーボンへの貢献～　和歌山工業高等専門学校(地域産学連携コンソーシアム)
- 13:40 植物そのものを水分計とした新しい水管理・栽培技術「植物水分計」の開発（宮崎大学(地域産学連携コンソーシアム)）
- 14:00 工学部で学ぶ!農林水産分野の産学官金連携による新事業創出のリアル（(現)ひなぎく農場代表取締役 長谷川直樹(宮崎県産業振興機構)／宮崎大学 農学部 准教授 柴田 大祐）
- 14:20 ヘンプ(産業用大麻)とは何か?　75年ぶりの改正大麻法による新たなヘンプ産業の創出へ（北海道ヘンプ協会）
- 14:40 だれでも簡単に次亜塩素酸が出来る研究（ESG株式会社(農林水産環境技術センター)）
- 15:00 高温乾燥による植物環境ストレス耐性向上資材（静岡商工会議所）
- 15:20 ポンプ植物作出による光合成、養分吸収、収量の促進（名古屋大学 トランスフォーマティブ生命分子研究所）
- 15:40 ICTを活用した飼料流通システムの構築とICT畜産プラットフォームの取り組み　ICTを活用した畜産生産システム開発プラットフォーム・宇都宮大学
- 16:00 セミナー 現場から全国へ発信！スマート農業実証プロジェクト
  - テーマ1：有機農業におけるスマート農業技術実証と普及（(株)マフノ）
  - テーマ2：中山間果樹(脇濃用ぶどう)生産におけるイノベーションの可能性（東日本電信電話(株)）
  - テーマ3：JA西三河における生産から流通・販売のクラード協動一貫体系の実証（愛知県農業総合試験場）
  - テーマ4：中山間地における収益力化・リモート化推進の取組と成果（NTTコミュニケーションズ(株)）
  - テーマ5：ドローンでの広域生育診断・データシェアリングの実証とサービス化の取組（石川県農林総合研究センター農業試験場）
  - テーマ6：SDGs社会の実現に向けた施設園芸と農地野菜との ハイブリット地域農業（一般社団法人スマートな暮らし推進協議会）
  - テーマ7：イチゴの輸出拡大を後押しするスマート生産・出荷体系の構築（農研機構 九州沖縄農業研究センター）
  - テーマ8：安心・安全に暮らせる農村に向けてのICT活用（農研機構 農村工学研究部門）
  - テーマ9：スマートシェアリング産地支援スキームの実証と評価（(株)パンドラファームグループ）

セミナールームB
- 11:00 国土を活かす宇宙ヒトシステムによる牛肉生産構想（鹿児島大学）
- 11:20 ゲノム編集技術を用いたGABA(ギャバ)を豊富に含む健康機能性米の開発（島根大学　生物資源科学部）
- 11:40 日本災害食認証基準の国内・世界・宇宙への展開（新潟大学 地域連携フードサイエンスセンター）
- 12:00 植物ポリフェノールであるプロアントシアニジンの製法と機能性（信州大学農学部）
- 13:00 豚菌による代替肉／代替プロテインの開発（健康長寿食品研究開発プラットフォーム）
- 13:20 天然素材の多機能性に着目した新たな活用方法を見出す取り組み ～香り化粧品・機能性食品・トイレタリー・住環境(木の家)等～　九州大学大学院農学研究院　森林環境資源学科研究室
- 13:40 中性子線で実現する "スピーディ育種" の世界（クォンタムフラワーズ&フーズ）
- 14:00 健康長寿に向けた生理機能因子の探索と応用～健康寿命とアンチエイジング～（民法大学　健幸イノベーション開発研究センター）
- 14:20 新たな農資源グッドウを利用した新規抗植物ウイルス剤の創製　植物の活性化による革新的農薬開発研究開発プラットフォーム（阪山県農林水産総合センター　生物科学研究所）
- 14:40 ナスは機能性野菜です～ナス由来コリンエステルで血圧、気分、睡眠改善～（機能性野菜ナス コンソーシアム）
- 15:00 栄養素の秘密があなた!個別栄養最適食・AI食で健康実現（ウェルナス）
- 15:20 果樹用スマート遠隔ロボットのフィールドテストによる検証報告 ～効果的でスムーズな開場実用化のために～　東南西諸国家連携ICT ボット開発コンソーシアム(代表：山口県農林総合技術センター)
- 15:40 AIによる植物体群落画像解析データを基にした温室内作物管理の可能性　JST CREST&先端技術共創コンソーシアム「食の未来を拓く革新的先端技術の創出」

セミナールームC
- 10:00 セミナー 新品種産業化研究会の13年、そして、次世代育種への課題と道すじ
  - テーマ1：日本のイネ育種　平成から令和時代へ30年の俯瞰（新品種産業化研究会 副会長（農研機構 スマート農業事業推進室長）　坂井 真）
  - テーマ2：新たな時代に向けた品種育成 ～小麦・大麦・大豆を中心に（農研機構 畑作物先端育種研究領域長　柳澤 貴司）
  - テーマ3：人類と植物の関わり、農業の始まり、品種改良の歴史、これから（新品種産業化研究会 会長　丸山 清明）
- 13:00 セミナー 現場から全国へ発信！スマート農業実証プロジェクト
  - テーマ1：有機農業におけるスマート農業技術実証と普及（(株)マフノ）
  - テーマ2：中山間果樹(脇濃用ぶどう)生産におけるイノベーションの可能性（東日本電信電話(株)）
  - テーマ3：JA西三河における生産から流通・販売のクラード協動一貫体系の実証（愛知県農業総合試験場）
  - テーマ4：中山間地における収益力化・リモート化推進の取組と成果（NTTコミュニケーションズ(株)）
  - テーマ5：ドローンでの広域生育診断・データシェアリングの実証とサービス化の取組（石川県農林総合研究センター農業試験場）
  - テーマ6：SDGs社会の実現に向けた施設園芸と農地野菜との ハイブリット地域農業（一般社団法人スマートな暮らし推進協議会）
  - テーマ7：イチゴの輸出拡大を後押しするスマート生産・出荷体系の構築（農研機構 九州沖縄農業研究センター）
  - テーマ8：安心・安全に暮らせる農村に向けてのICT活用（農研機構 農村工学研究部門）
  - テーマ9：スマートシェアリング産地支援スキームの実証と評価（(株)パンドラファームグループ）

10.28(金)

メインステージ
- 10:30 セミナー サツマイモ基腐病の発生生態の解明と防除技術の開発（九州・沖縄農業研究センター 畑作物・野菜栽培グループ 上級研究員　小林 有紀）
- 11:30 セミナー 農研機構セミナー「農林水産業・地域の活力創造プラン」に向けた農研機構の新技術（国立研究開発法人 農業・食品産業技術総合研究機構）
- 13:45 セミナー 食品産業におけるESG課題とその対応等について（農林水産省　大臣官房　新事業・食品産業政策課　中世古 昌史）

セミナールームA
- 10:40 厄介者をキープレイヤーに。コメ もみ殻プロジェクト（ケイワート・サイエンス）
- 11:00 食農におけるDX、6次産業化とフードシステムの最適化を支える一般社団法人ALFAE ～スマート・グロスチェーンでの活動、及び地域・自治体・企業との取組事例紹介～（ALFAE）
- 11:20 ブドウ果皮抽出物による空間学習記憶の予防・改善効果（産業技術総合研究所）
- 11:40 農業におけるDXの推進 ～IoPプロジェクトへの取り組み～（高知県庁）
- 12:00 「次世代のたばくし(を)「未来の調理法」で新しい値値を!==魚用コオロギ3Dフードプリンター==（FUTURENAUT(高崎経済大学発ベンチャー)）
- 13:00 光技術を用いた統合型病虫害防除システムの開発と社会実装に向けて　統合型病害虫害防除システム研究開発プラットフォーム
- 13:20 機能性のある食品を美味しく!高レジスタントスターチ(RS)米「まんぷくすらりq」を使った加工品（秋田県立大学）
- 13:40 かぼちゃ収穫省力化のための果実抜いしょ上ロボット（北海道大学 ロバスト農林水産工学国際連携研究教育拠点）
- 14:00 九州産モリンガの生鮮としての機能性表示食品開発と抗酸化成分の解析（崇城大学）
- 14:20 次世代の畜産を担う、アニマルウェルフェア対応飼育技術（次世代型家畜生産技術の研究開発プラットフォーム）
- 14:40 ベーパーマイクロチップXITによるスマート診断技術と農業・酪農への応用（北海道大学ロバスト農林水産工学国際連携研究教育拠点）

セミナールームB
- 11:00 電動ロボットによるスマートぶどう栽培システムの開発（北海道スマートヴィンヤードプロジェクト ～　北海道大学 ロバスト農林水産工学国際連携研究教育拠点）
- 11:20 直売所リアルタイム配信システム「見えベジ」の開発 ～地域コミュニケーションの活性化～　東京都農林総合研究センター
- 11:40 JICAが求める事業提案の方向性と提案者が利用可能な助成メニュー（JICA(国際協力機構)）
- 12:00 ♡触覚伝送技術～リアルハプティクスの農業応用～　新エネルギー・産業技術総合開発機構(NEDO)
- 13:20 植物由来のリグニンから創る機能性新素材（産業技術総合研究所）
- 13:40 両親媒性スクアレンを用いた大きさの揃ったラージベシクルの創製技術（産業技術総合研究所）
- 14:00 リグニンをグラフェンに変換する方法と完全なリグニン再資源化技術の開発（高知大学）
- 14:20 酪農×(かける)工学～ナノ構造と食感のナットウな関係～　北海道大学 ロバスト農林水産工学国際連携研究教育拠点

セミナールームC
- 10:30 セミナー イノベーション創出強化研究推進事業セミナー
  - テーマ1：高アミロース米粉を活かした麺下難著者・高齢者のための順下食の開発（農研機構 食品健康部門　芦田 かなえ）
  - テーマ2：高精度フェノタイピングに基づくイチゴ地物じゃ栽培技術の確立（豊橋技術科学大学 教授　高山 弘太郎）
  - テーマ3：光周期を調節して成熟を抑制する魚介類養殖手法の開発（水産機構資源研究所　鵜沼 辰哉）
- 13:00 セミナー 現場から全国へ発信！スマート農業実証プロジェクト
  - テーマ1：シェアリングによるドローン活用の仕組みと実証で得た知見について（(株)つむ農園）
  - テーマ2：消化液の自動散布と濃縮技術の確立による畜産バイオガスシステムの実証（東京大学）
  - テーマ3：中山間地山腹水路におけるスマート農業用水管理のための情報通信システムの構築（三重大学大学院生物資源学研究科）
  - テーマ4：ローカル5Gを利用したイチゴ観光農園の知能化リモート化の実証（農研機構 中日本農業研究センター）
  - テーマ5：ポスト・コロナに対応した切り花の「スマートリリー」ビジネスモデルの実証（(有)エフ・エア・ヒライデ）
  - テーマ6：QRコード、スマート農機を活用したスマート商流システムの実証（(株)鈴生）
  - テーマ7：大規模生産法人における果実自動収穫ロボットの実証（農研機構 果樹茶業研究部門）
  - テーマ8：画像解析技術を活用したオンライン農作物マッチ商流（(株)ベストレード）
  - テーマ9：多品目広域連携による AI農機シェアリング「AaaS(農業版MaaS)」（県立広島大学 生命環境学部 環境学科）

令和4年9月27日現在

会場への入場方法

STEP.01　オンラインサイトにアクセス　**https://agribiz.maff.go.jp/**

STEP.02　事前登録画面で情報を入力してログイン

STEP.03　ログイン後にマイページ内で入場証をダウンロード、**A4サイズで印刷して会場へ**

交通アクセス

りんかい線　国際展示場駅(下車 徒歩約7分)

JR山手線 / JR湘南新宿ライン / JR埼京線 → 大崎 → りんかい線 14分 → 国際展示場 → りんかい線 5分 → 新木場 → JR京葉線 / 東京メトロ有楽町線

ゆりかもめ　東京ビッグサイト駅(下車 徒歩約3分)

JR山手線 / JR京浜東北線 / 東京メトロ銀座線 / 都営浅草線 → 新橋 → ゆりかもめ 22分 → 東京ビッグサイト → ゆりかもめ 8分 → 豊洲 → 東京メトロ有楽町線

都営バス

東京駅 / 門前仲町 → 豊洲駅 → 東京ビッグサイト

- 都05-2系統　東京駅丸の内南口（勝どき駅前経由）　約40分
- 都16系統　東京駅八重洲口（豊洲駅前経由）　約20分
- 門19系統　門前仲町（豊洲駅経由）　約15分

土日祝のみの運行バス
- ●東京ビッグサイト駅前バス停より急行05系統 錦糸町駅前行 約40分、急行06系統 森下駅前行 約25分
- ●東京ビッグサイト駅前バス停より急行05/06系統 日本科学未来館行 約15分

マッチング施策❶
― オンラインサイト ―

オンラインを活用して、より多くの方にフェアの情報を発信することで、新たなマッチング機会を創出します！

●出展ブース

各出展者がもつ魅力ある技術シーズを発信!
- 出展ブース検索（カテゴリー・技術ジャンル・キーワード）
- 各出展者の技術シーズの紹介
- 資料ダウンロード
- お問い合わせフォーム

●基調講演・セミナー

農林水産・食品・技術開発等の最新情報や様々な取組事例をメインステージにて発信。
オンラインサイトでは基調講演・セミナーの参加予約を実施。

マッチング施策❷
― コーディネーター活動 ―

コーディネーター

知見と経験豊かなコーディネーターが、
来場者のニーズと出展者のシーズを結び付けます

来場者
- ビジネスプランを実現する技術シーズを探している
- ビジネスを発展させる研究パートナーを探している
- ビジネスプランを推進する技術パートナーを探している

出展者
- ユニークな技術シーズを持っている
- 商品化目前の技術シーズを持っている
- 商品化に向けて技術シーズを発展させたい

マッチング施策❸ 会場
― コーディネーターカウンター設置 ―

コーディネーターが常駐し、皆様のご要望を踏まえた出展者の紹介や具体的な技術相談等を通じ、出展者と来場者とのマッチングを支援いたします。お気軽にご相談ください！

マッチング施策❹ 会場
― ビジネスチャンス発掘ツアー ―

マッチングに向けて、コーディネーターがガイド役となり、特定のテーマに関するいくつかの出展者ブースを来場者と一緒に訪問します。
※ツアー参加希望の方は、会場内コーディネーターカウンターまでお越しください。

日程		担当コーディネーター	タイトル
26日(水)	13:00～	名古屋大学　名誉教授　武田 穣	農業におけるドローン利用
	15:00～	(公社)農林水産・食品産業技術振興協会(JATAFF) 産学連携事業部長 農林水産省産学連携支援コーディネーター 佐藤 龍太郎	「こんなところがスマートだね！」…ロボットやICT、IoTの様々な活用
27日(木)	13:00～	(株)リバネス　研究開発事業部 部長　川名 祥史	環境調和型のアグリビジネス
	15:00～	(公社)農林水産・食品産業技術振興協会(JATAFF)　主任調査役 農林水産省産学連携支援コーディネーター 羽藤 公一 (特非)東海地域生物系先端技術研究会 農林水産省産学連携支援コーディネーター 中山　博導	試食して楽しもう！ 新素材・新機能・新技術の食品の紹介
28日(金)	11:00～	ニュウテックスラボ　代表 十勝グランナッツ(同)　代表 田中 一郎	環境制御を目的とした最近の話題を中心として少し離れた領域の情報提供と応用性
	13:00～	(公社)農林水産・食品産業技術振興協会(JATAFF)　主任調査役 農林水産省産学連携支援コーディネーター 鈴木 保宏 横浜バイオテクノロジー(株) 取締役研究開発部長　小倉 里江子	新しい技術でできた有用成分と新品種をご紹介 ～データ駆動育種とゲノム編集技術の利用～

令和4年9月27日現在

詳細はオンラインサイトをご覧ください
https://agribiz.maff.go.jp/

お問合せ先：**アグリビジネス創出フェア2022事務局**(株式会社フジヤ内)
〒135-0061 東京都江東区豊洲5-6-36　豊洲プライムスクエア3F
TEL:03-3533-5522(平日:10:00～17:00)　E-mail:agri-ex@fujiya-net.co.jp

出展者一覧

みどりの食料システム戦略ゾーン

み-01	(国)三重大学　大学院生物資源学研究科
み-02	(国)北海道大学 ロバスト農林水産工学国際連携研究教育拠点
み-03	(公)大阪公立大学植物工場研究センター
み-04	(国)島根大学・生物資源科学部
み-05	(「知」の集積と活用の場　産学官連携協議会) (国)信州大学　食・農産業の先端学際研究開発プラットフォーム
み-06	ケイワート・サイエンス(株)
み-07	(国)東京大学大学院理学系研究科
み-08	統合型農作物病虫害防除システム研究開発プラットフォーム
み-09	(国)茨城大学農学部
み-10	奈良県農業研究開発センター
み-11	(公)諏訪東京理科大学/東罐興産(株)
み-12	SDGsに貢献する新たな植物保護技術研究開発プラットフォーム
み-13	農研テクノ（株）/（株）農学研センター
み-14	(株)クォンタムフラワーズ&フーズ
み-15	(国)群馬大学食健康科学教育研究センター

農業ゾーン

農-01	(国)山梨大学
農-02	収量予測API品種拡大コンソーシアム
農-03	(株)植物育種研究所　(北海道大学発認定ベンチャー企業)
農-04	Society5.0におけるファームコンプレックス研究開発プラットフォーム
農-05	(公財)若狭湾エネルギー研究センター
農-06	(独)佐世保工業高等専門学校
農-07	(特非)ドローンエイド
農-08	(国)弘前大学
農-09	(株)セツロテック
農-10	(国)千葉大学
農-11	(有)然菜
農-12	静岡商工会議所
農-13	(公)高知工科大学
農-14	(国)高知大学　IoP共創センター
農-15	高知県庁
農-16	(資)谷貝鐵工所
農-17	(公)大阪公立大学　協創研究センター　バイオエコノミー研究所
農-18	(公)大阪公立大学　農学部　附属教育研究フィールド
農-19	(国)名古屋大学　トランスフォーマティブ生命分子研究所
農-20	果樹用追従型運搬ロボット開発コンソーシアム (代表:山口県農林総合技術センター)
農-21	ゲノム解析技術を活用した食産業活性化研究開発プラットフォーム
農-22	(一財)アグリオープンイノベーション機構
農-23	千葉県農林総合研究センター
農-24	(一社)農林水産航空協会
農-25	東京都農林総合研究センター
農-26	(学)上智大学
農-27	岡山県農林水産総合センター
農-28	(国研)国際農林水産業研究センター
農-29	(公)秋田県立大学
農-30	(国)信州大学農学部
農-31	長崎かんきつスマート農業実証コンソーシアム(長崎県農林技術開発センター)
農-32	(株)信州TLO
農-33	PUiP 大学知財群活用プラットフォーム
農-34	(国)岡山大学　農学部
農-35	ユビキタス環境制御システム研究会
農-36	(特非)元気農業開発機構
農-37	(学)東洋大学
農-38	JST OPERA食と先端技術共創コンソーシアム 「食の未来を拓く革新的先端技術の創出」
農-39	植物の活性化による革新的農産物生産技術研究開発プラットフォーム
農-40	(国)山口大学農学部
農-1D-A26	(特非)DNA鑑定学会 ※10月26日(水)のみ出展
農-1D-B26	(公)岩手県立大学 ※10月26日(水)のみ出展
農-1D-A28	(地独)東京都立産業技術研究センター ※10月28日(金)のみ出展

林業ゾーン

林-01	(国研)森林研究・整備機構　森林総合研究所
林-02	木質リグニン由来次世代マテリアルの製造・利用技術等の開発
林-03	薬用系機能性樹木の栽培と利用のための研究開発プラットフォーム

水産ゾーン

水-01	(国)岩手大学　三陸水産研究センター
水-02	(公)岩手県立大学
水-03	(学)大阪産業大学
水-04	(国研)水産研究・教育機構

畜産ゾーン

畜-01	(国)鹿児島大学
畜-02	(公)滋賀県立大学
畜-03	栃木県畜産酪農研究センター
畜-04	日本獣医生命科学大学　動物生産化学教室
畜-05	(株)オオツキ
畜-06	次世代型家畜生産技術の研究開発プラットフォーム
畜-07	(公)石川県立大学
畜-08	ICTを活用した畜産生産システム開発プラットフォーム:(国)宇都宮大学
畜-1D-A27	(国)北海道大学 大学院農学研究院 分子酵素学研究室 ※10月27日(木)のみ出展
畜-1D-B28	西日本スマート放牧コンソーシアム ※10月28日(金)のみ出展

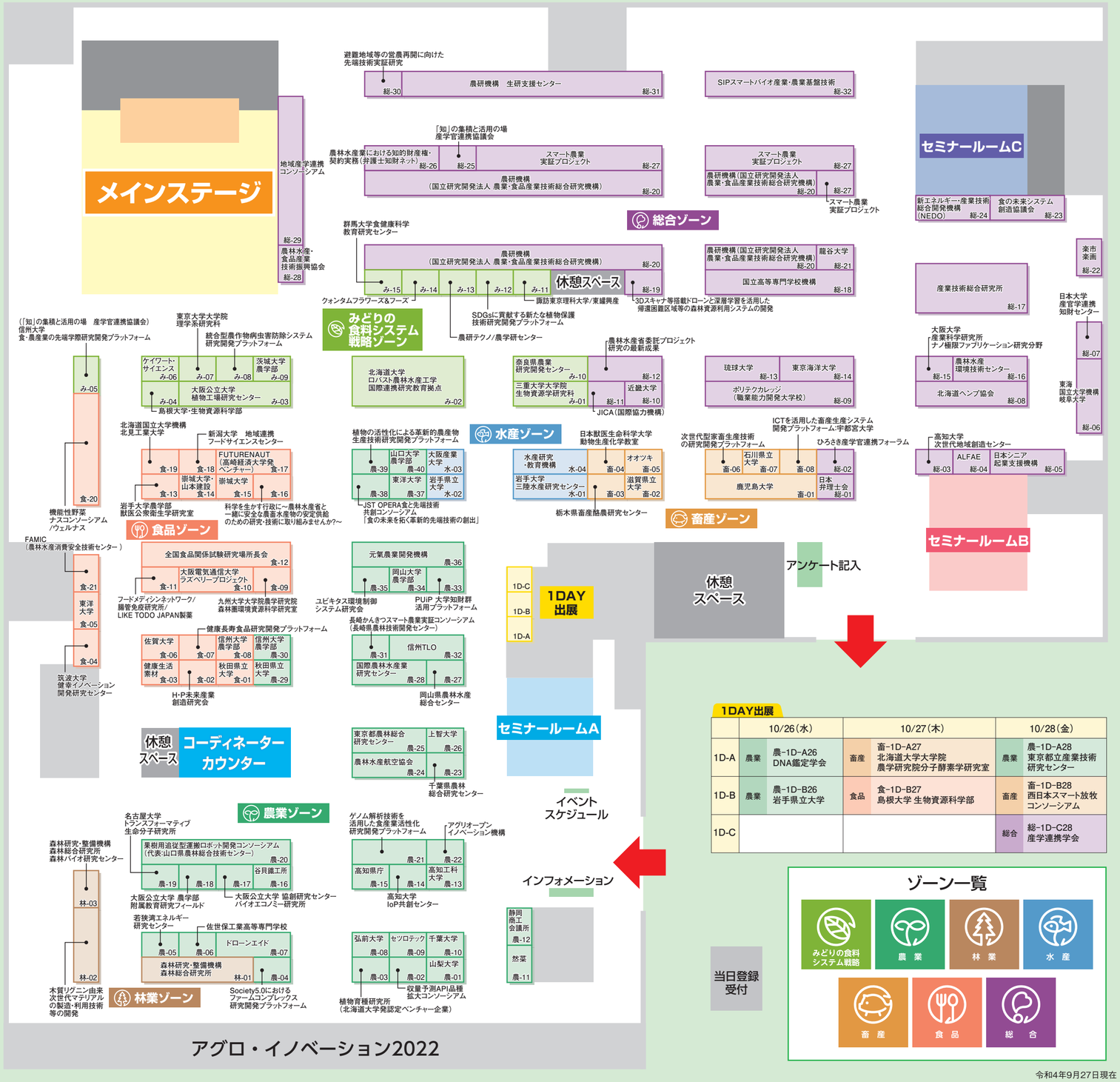
食品ゾーン

食-01	(公)秋田県立大学
食-02	H・P未来産業創造研究会
食-03	健康生活素材(株)
食-04	(国)筑波大学　健幸イノベーション開発研究センター
食-05	(学)東洋大学
食-06	(国)佐賀大学
食-07	健康長寿食品研究開発プラットフォーム
食-08	(国)信州大学農学部
食-09	(国)九州大学大学院農学研究院　森林圏環境資源科学研究室
食-10	(学)大阪電気通信大学　ラズベリープロジェクト
食-11	フードメディシンネットワーク/(株)腸管免疫研究所/ (株)LIKE TODO JAPAN製薬
食-12	全国食品関係試験研究場所長会
食-13	(国)岩手大学農学部　獣医公衆衛生学研究室
食-14	(学)崇城大学・山本建設(株)
食-15	(学)崇城大学
食-16	科学を生かす行政に～農林水産省と一緒に安全な農畜水産物の安定供給のための研究・技術に取り組みませんか?～
食-17	FUTURENAUT(株)(高崎経済大学発ベンチャー)
食-18	(国)新潟大学　地域連携フードサイエンスセンター
食-19	(国)北海道国立大学機構北見工業大学
食-20	機能性野菜ナスコンソーシアム/(株)ウェルナス
食-21	FAMIC((独)農林水産消費安全技術センター)
食-1D-B27	(国)島根大学　生物資源科学部 ※10月27日(木)のみ出展

総合ゾーン

総-01	日本弁理士会
総-02	ひろさき産学官連携フォーラム
総-03	(国)高知大学 次世代地域創造センター
総-04	(一社)ALFAE
総-05	(一社)日本シニア起業支援機構
総-06	(国)東海国立大学機構岐阜大学
総-07	日本大学産官学連携知財センター
総-08	(一社)北海道ヘンプ協会
総-09	ポリテクカレッジ(職業能力開発大学校)
総-10	(学)近畿大学
総-11	JICA(国際協力機構)
総-12	農林水産省委託プロジェクト研究の最新成果
総-13	(国)琉球大学
総-14	(国)東京海洋大学
総-15	(国)大阪大学　産業科学研究所　ナノ極限ファブリケーション研究分野
総-16	(一社)農林水産環境技術センター
総-17	(国研)産業技術総合研究所
総-18	(独)国立高等専門学校機構
総-19	3Dスキャナ等搭載ドローンと深層学習を活用した 帰還困難区域等の森林資源利用システムの開発
総-20	農研機構(国立研究開発法人 農業・食品産業技術総合研究機構)
総-21	(学)龍谷大学
総-22	(特非)楽市楽画
総-23	(一社)食の未来システム創造協議会
総-24	(国研)新エネルギー・産業技術総合開発機構(NEDO)
総-25	「知」の集積と活用の場　産学官連携協議会
総-26	農林水産業における知的財産権・契約実務(弁護士知財ネット)
総-27	スマート農業実証プロジェクト
総-28	(公社)農林水産・食品産業技術振興協会
総-29	地域産学連携コンソーシアム
総-30	避難地域等の営農再開に向けた先端技術実証研究
総-31	農研機構　生研支援センター
総-32	SIPスマートバイオ産業・農業基盤技術
総-1D-C28	(特非)産学連携学会 ※10月28日(金)のみ出展

会場MAP(西1ホール)



1DAY出展

	10/26(水)		10/27(木)		10/28(金)	
1D-A	農業	農-1D-A26 DNA鑑定学会	畜産	畜-1D-A27 北海道大学大学院 農学研究院分子酵素学研究室	農業	農-1D-A28 東京都立産業技術研究センター
1D-B	農業	農-1D-B26 岩手県立大学	食品	食-1D-B27 島根大学 生物資源科学部	畜産	畜-1D-B28 西日本スマート放牧コンソーシアム
1D-C					総合	総-1D-C28 産学連携学会

ゾーン一覧

みどりの食料システム戦略 / 農業 / 林業 / 水産 / 畜産 / 食品 / 総合

令和4年9月27日現在